

ニイヤだより

ゴールデンウイークに『がんばろう日本！泳げ鯉のぼり相模川から大船渡へ』を合言葉に大船渡で泳げ鯉のぼりイベントが行われました。震災直後、炊き出しに行った方が大船渡の市長さんに「被災地の子供達が喜ぶようなことをしてあげたい」と相談されたことをきっかけに、泳げ鯉のぼり実行委員の学生グループから震災の影響により中止になった『泳げ鯉のぼり相模川』の鯉のぼりを大船渡であげようと声があがり第24回泳げ鯉のぼり相模川 特別事業として開催されることになったそうです。そこで実行委員長である篠崎 栄治様(日栄建設(株))にインタビューさせていただきました。

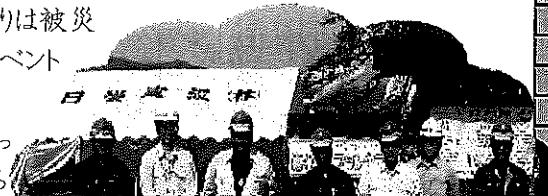


『がんばろう日本！泳げ鯉のぼり相模川から大船渡へ』

はじめに、被災地の皆様の様子や反応はどうでしたか？という質問に対して、「震災直後に比べれば被災地の皆様への物資などもある程度届くようになり、いくらか落ち着いたように見えますが、やはり震災の被害があまりにも大きすぎて実際にはとても落ち着いたとはいえる状況ではありません。そんな中でも今回のイベントは被災地の皆様にとても喜んでいただけたので嬉しく思います。」と、話されていました。また、泳げ鯉のぼり同時に、同委員会の大学生グループの皆さんは被災地の子供たちを元気付けるために綿菓子や輪投げなどのゲーム等と一緒に遊んだり、日栄建設(株)の皆さんで餃子の炊き出しを行ったりもしたそうです。炊き出しに餃子?と思われる方も多いかと思いますが、被災地の皆様全員に食べもらいたいという委員長の思いから状況に応じて一人前の数量を調整でき、かつ避難所生活ではなかなか食べることができないものはなにか？と考えた結果餃子なったそうです。実際、避難所の炊き出しでは米飯の配給はあるものの、おかずまではなかなか行きどかないようで久しぶりにおかずらしいものを食べることができたと大変喜んでいただけたそうです。

また、今後も継続的にこのような事をやっていかれるのですか？という質問に対しては、「今後、被災地の皆様が集団避難所から仮設住宅に移り住むようになると、現在行われている炊き出しなどはなくなり、個々に生活していくなくてはならないそうです。その時、被災地の皆様の多くは生活の糧である職を失っているためさらなる不安と負担がかかり、それに伴い求めるニーズも変わってくると思うので同じことを継続的にというよりは被災地の状況やニーズに合わせて考えていくたいと思います。今回のようなイベントは今後も機会があればやりたいと思っています。」と、話されていました。

実際、現地を訪れた方のお話を聞き、日常テレビを見ているだけでは伝わってこない被災地の皆様の苦しい状況を知り、今の私にできることは何だろう？と思いながら何もできない自分がちょっとどかしく感じます。何か力になれる事はないだろうか？難しい問題ではありますが小さなことでも、今、自分にできることをコツコツやっていこうと思いました。



インタビューにご協力いただきありがとうございました。

一般土木一式 日栄建設(株)

代表取締役 篠崎 栄治 様

冷たいお飲み物が美味しく感じる季節がきました

そこで、今回はまろやかで美味しい

『冷たいお茶』

の作り方をご紹介します。



- 1.冷水ポットに茶葉 大さじ1~2杯(10~20g弱)を入れ、水1Lを注ぐ。
- 2.冷蔵庫で一晩おく。
- 3.一度ポットを軽く振り、茶葉を茶こしでこしながらグラスに注ぐ。

その都度こすのが面倒な場合は、冷水ポットを2つ用意し一晩おいたお茶を菜箸でかき混ぜ、空のポットの方へ一気に茶こしでこしてしまえば手間が省けていつでもお気軽にお飲みになれます。

※賞味期間：冷蔵庫保存にて1~2日間程。

豊かな自然に解き放たれ、開放的な空間の温泉につかり
日頃の疲れをリフレッシュしてみてはいかがでしょうか？

新湯治場 秋山温泉

特別招待券1枚につき2名様まで入館料無料にてご利用出来ます。

但し、温泉入湯税おひとり様150円はご負担下さい。

自然豊かな里山と清らかな秋山川と安寺沢川に囲まれた日帰り温泉施設。

泉質は天然の炭酸ガスを含む高アルカリ泉(ph9.8)。源泉温度は約37℃と人肌に近いため体に負担無くいつまでも入っていられる。との事。また、流れるスパやバブルスパ、香りのサウナなどの水着ゾーンでは二人連れや家族連れの方も皆様で楽しめます。

【アクセス】

上野原インターより車で15分

JR上野原駅北口付近より無料送迎バスが運行しております。(日・祝祭日は運休)

山梨県上野原市秋山2210 TEL:0554-56-2611



火災警報器取付無料キャンペーンまもなく終了(～5月31日(火)まで)

消防法の改正により平成23年6月からすべての住宅に火災警報器の設置が義務付けられました。毎年、全国1000人を超える方が命を落とす住宅火災。亡くなった原因の多くが、火災に気づくのが遅れたことによる「逃げ遅れ」です。火災から命を守るためにには、火災の発生に気づいて逃げることがポイントです。住宅用火災警報器は、火災の発生を早期発見し、知らせるものです。いつ発生するか分からない住宅火災から、あなたと大切なご家族の命を守るためにも、住宅用火災警報器の設置をお勧めします。

パナソニック 単独型 ¥2,800~ 連動型親子セット ¥15,500~

◎連動型は1台で検知すると、家中にすばやくお知らせしてくれるので
寝室が2階の方や足の不自由な方、高齢の方などにもお勧めです。

株式会社 ニイヤ

TEL 042-762-0320

お気軽にお問い合わせください